



2026年4月24日
イオンリテール株式会社

「ひたち野うしく」駅直結の都市型ショッピングセンター 「そよらひたち野うしく」2026年11月開業

イオンリテール（以下、当社）は2026年11月、JR常磐線「ひたち野うしく」駅前に「そよらひたち野うしく」（茨城県牛久市／以下、当SC）を開業します。



当SCの周辺は、JR常磐線を利用して都内まで約1時間で通勤可能なベッドタウンとして、若年の子育て世帯の流入が進んでいるほか、工場などの施設に勤務する単身層から長くお住まいのシニア層まで、幅広い世代が居住するエリアです。

JR常磐線「ひたち野うしく」駅からデッキを通じて直接来店いただけるほか、国道6号や県道25号（土浦稲敷線）からもアクセスしやすい生活動線に近接した立地特性を生かし、「通う・集う・つながる場」をキーワードとする都市型ショッピングセンター「そよら」を開業します。

交流を生む居心地の良い「フードホール」や「キッズプレイグラウンド」などを備え、地域のお客さまのライフスタイルや嗜好の変化に寄り添い、「タイムパフォーマンス」や「ヘルス&ウエルネス」を重視した売場・商品を展開します。当社は施設に集いの空間を育みながら、ひたち野うしく駅前エリアに新たな賑わいを創出してまいります。



「ひたち野うしく」駅（店舗南西）側から見た店舗外観。改札階となる2階からペDESTリアンデッキで店舗入口と直結しています。

既存の建物（商業施設跡地）の躯体を生かした全館改装を経て、都市型ショッピングセンターとして開業します。

■茨城県南エリアの出店戦略について

当SCから北西へ約5 kmには「イオンモールつくば」（2013年3月開業）、北へ約8.6 kmには「イオンモール土浦」（2009年5月開業）といった広域型モールが出店しています。当SCおよび今秋開業予定の「そよらつくば学園の森」※¹は、小商圏・高頻度来店型のショッピングセンターとして、住宅地に近接した立地特性を生かし、子育て世帯をはじめとする幅広い世代の日々の暮らしにおける利便性向上に貢献してまいります。今後も、茨城県南エリアの地域特性を踏まえた豊かなライフスタイルの実現に寄与する取組を進めてまいります。

■施設概要※²

SC名称：そよらひたち野うしく
核店舗：イオンスタイルひたち野うしく
所在地：茨城県牛久市ひたち野東一丁目23-1
建物構造：地上2階建て
敷地面積：約34,684㎡
延床面積：約18,549㎡
開業予定：2026年11月

■そよらについて

「**そ**ら、**寄**って、**楽**しんでって！」の呼びかけを由来とした呼称です。日常にさわやかな**そよ風**が吹き込むように、都市に住む人々の生活をもっと楽しく、心地よく過ごすための施設」という思いが込められています。「イオンスタイル海老江」（2020年3月開店）の出店に合わせ実施した、一般公募により名称を選出しています。

そよらは「**通う・集う・つながる場**」をキーワードに、都市生活に必要なモノやサービスが揃う、新たなワンストップの商業施設です。お子さま連れでも快適にお過ごしいただける環境を整え、幅広い世代にとって毎日でも通いたくなる生活拠点を目指しています。

そよら公式サイト <https://www.aeon.jp/sc/lp/soyora/>

そよら
SOYORA



そよら公式キャラクター
そよらん

※¹：「そよらつくば学園の森」（26年10月開業予定）が茨城県内の「そよら」1号店、

「そよらひたち野うしく」（26年11月開業予定）が茨城県内の「そよら」2号店となる予定です。

※²：施設の詳細につきましては、順次ご案内してまいります。